

2023年度海外派遣に係る成果の公表

神戸芸術工科大学
2024.3.1現在

台湾と日本の学術交流プロジェクト

派遣国	派遣大学	実施期間	派遣期間	派遣人数	派遣目的	教育研究活動内容 [派遣事業の内容]	成果 認定単位数
台湾	樹徳科技大学	1年間	2023年9月1日～5日 2024年2月1日～5日	10名	神戸芸術工科大学/KDU(日本)と樹徳科技大学/ STU(台湾)両大学の交流を通じて文化の違いを体験し、海外に興味を持つ契機をつくるための1～3年生を対象にしたプログラムである。4年生進級時に専門分野を海外で学ぶために必要な導入プログラム（目的意識を高め、見分を広める）の達成と、自国の文化の見方を学ぶことを目的とする。STUとKDUの学生が混成グループで取り組むことで、両国の文化における「宗教」「祭り」「食」「建築」「衣装」「民芸」について類似点と相違点を学習し、グループごとにその歴史的背景やデザインの成り立ち、特徴、これからの在り方などについて考える。本プロジェクトは研究会、言語学習、意見交換、現地での体験を通じて相互理解を深めることが目的である。そして、台日学生の価値観、文化に対する関心などについて互いに洞察を深め、交流を体験した学生が将来交換留学生として訪問できるようになることを目標とする。	前期、後期を通した1年間の授業となる。前期は、台湾の文化や歴史を学び、研究会、語学学習を通して、異文化コミュニケーション＝相手を理解することを習得する。台湾と日本で現地交流を行い、1つのテーマを基に調査を実施する。最初の海外経験で直面した問題点を振り返り、今後の課題として改善策を見出す。後期は、改善策と詳細な現地調査地を再設定し、再び台湾と日本での現地交流を実施する。お互いに理解するために必要な知識とコミュニケーションスキルを身につけ、前期の調査で不完全に終わったことをやり遂げる。一年間の総まとめとして最終報告会を実施し、報告書としてまとめる。	2単位 10名に付与（予定）